

「洗濯」に関する意識調査

梅雨時に最も負担を感じる家事は「洗濯」 洗濯に日光は不要？ 部屋干しは狭い部屋で 生乾き臭を防ぐには、洗濯後5時間以内がカギ！？

梅雨時におさえておきたい正しい洗濯方法をご紹介します

洗濯ブラザーズ監修「正しい洗濯チェックテスト」 「梅雨時の洗濯・乾燥 3つのポイント」

今年も梅雨の時期が近付いてきました。梅雨時には洗濯の悩みを抱える方も多いのではないのでしょうか。この度、健やかな暮らしを提案するリンナイ株式会社(本社:愛知県名古屋市、社長:内藤 弘康)では、洗濯の実態を探るべく、ご自身で洗濯をされる全国20~60代の男女計1,000名を対象に、「洗濯」に関する意識調査を実施しました。

主な調査結果

- ✓ 洗濯ブラザーズ監修「正しい洗濯チェックテスト」
正しい洗濯方法を理解している“洗濯優等生”は1割という結果に
特に間違いが多い項目は「⑧晴れた日は日光に当てて乾かす(正解は×)」
- ✓ 梅雨時の洗濯で最も多い悩みは「乾きづらい」 生乾き臭が気になる洗濯物は「厚手のタオル」
- ✓ 洗濯の悩み、夫婦で共有できている！？ 20代・30代は良好 40代以降は夫婦間で認識に差
- ✓ 天候が崩れやすい梅雨時も天日干し派が多数 部屋干しの6割はリビング・ダイニング
- ✓ 雨の日の衣類乾燥は8時間以上が6割 生乾き臭を防ぐには5時間以内に乾燥
- ✓ 洗剤や柔軟剤を選ぶポイント 4割が消臭効果や殺菌・除菌効果を期待
- ✓ 生乾き臭の原因は洗い方にも問題あり 2割が洗濯槽に詰め込みすぎ



洗濯ブラザーズ

茂木貴史、茂木康之、今井良の3人で結成し、毎日の洗濯を楽しくハッピーにするための活動をするプロ集団。

横浜でクリーニング店「LIVRER YOKOHAMA(リブレ ヨコハマ)」、東京・三宿に「LIVRER MISHUKU(リブレ ミシュク)」を経営するかたわら、劇団四季、クレイジーケンバンドなど国内外の有名アーティストの衣装クリーニングを行う。また、オリジナルのナチュラル洗剤を開発し、好評を博している。

毎日の洗濯が、「嫌いな家事」から「好きな家事」になるように、洗濯の楽しさを伝える活動を実施。メディア出演が急増中。著書に8万部突破のベストセラー『日本一の洗濯屋が教える 間違いだらけの洗濯術』(アスコム刊)。公式サイト <https://sentakulife.com>

毎日のように繰り返す洗濯ですが、正しい方法を学べる機会はありません。
このテストで普段の洗濯方法を確認してみましょう。

洗濯ブラザーズ監修
生乾き臭にもう悩まない！正しい洗濯チェックテスト

- | | ○ | × |
|-----------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 1. 臭いが気になるので衣類をお湯につけておく | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 2. 洗浄力が弱そうなので粉末洗剤を使わない | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 3. 汚れや臭いが気になるので洗剤を多めに入れる | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 4. タオルをやわらかくするため柔軟剤を多めに入れる | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 5. 皮脂汚れが気になるときは重曹を入れる | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 6. 洗濯物は洗濯槽の6割ぐらいの量で洗濯する | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 7. シワを防ぎたいときは脱水時間を短くする | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 8. 晴れた日は日光に当てて乾かす | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 9. 部屋干しするときは浴室や脱衣所など狭い部屋を選ぶ | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 10. 脱水してから5時間以内に乾かしきる | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

7問以上正解	洗濯優等生！正解は次のページをご確認ください
3問～6問正解	合格点ですが、もう少しでより満足のいく仕上がりにできるかも！
0問～2問正解	間違った知識のもと洗濯をしている可能性大！ 少しの工夫で洗濯の悩みが解消できるかも！？

「正しい洗濯チェックテスト」に関して、洗濯ブラザーズに解説していただきました。

洗濯ブラザーズ監修

生乾き臭にもう悩まない！正しい洗濯チェックテスト＜解説＞

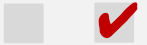
1. 臭いが気になるので衣類をお湯につけておく

解説モラクセラ菌などの雑菌は高温に弱い。大きめの容器に40～50℃程度の熱いお湯を入れて粉末洗剤をとかし、洗濯する前に洗濯物を30分ほどつけ置くと有効です。ただし、沸騰状態に近い高温のお湯は衣類を傷めてしまうので注意してください。



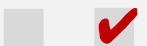
2. 洗浄力が弱そうなので粉末洗剤を使わない

解説液体洗剤よりも粉末洗剤の方が、汚れを落とす成分が濃縮されていて、皮脂や汗汚れに強く、洗浄力が高いと言われています。液体洗剤で皮脂汚れを落としたい場合は、弱アルカリ性で、洗浄力の高いものを選ぶと良いでしょう。



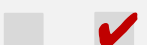
3. 汚れや臭いが気になるので洗剤を多めに入れる

解説洗剤と柔軟剤を多く入れても、汚れや生乾き臭が減ることはありません。すすぎきれず、衣類に洗剤や柔軟剤が残ることで、かえって臭いの原因を増やすことになります。多くの方が洗剤や柔軟剤を使いすぎています。まずは減らすことから始め、洗剤や柔軟剤を入れるときは適量を守りましょう。



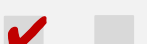
4. タオルをやわらかくするため柔軟剤を多めに入れる

解説柔軟剤をタオルに使うと、吸水性が損なわれてしまいます。柔軟剤は、髪の毛につけるトリートメントのような役割をしていて、柔軟剤に含まれる石油由来の油の膜をタオルにつけているので、風合いはよくなったとしても、吸水性が落ちてしまうのです。柔軟剤は洗濯物によって使い分けましょう。



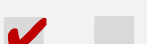
5. 皮脂汚れが気になるときは重曹を入れる

解説皮脂汚れは「酸性」です。酸性の汚れには、「アルカリ性」のものを使って、汚れを中和させると落ちやすくなります。重曹は弱アルカリ性ですので、皮脂汚れに活用するのがよいでしょう。クエン酸は酸性ですので、皮脂汚れには適しません。



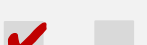
6. 洗濯物は洗濯槽の6割ぐらいの量で洗濯する

解説洗濯槽に衣類を詰め込み過ぎるのはNGです。洗濯物が多過ぎると、洗濯機も本来の性能を発揮することができません。洗濯物の量は縦型の洗濯機の場合、洗濯槽の6～7割程度にしておきましょう。ドラム式の場合は、洗濯機の窓の半分より下の量にしてください。たっぷりの水で洗うのがポイントです。



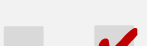
7. シワを防ぎたいときは脱水時間を短くする

解説脱水時間が長ければ長いほど、衣類はシワシワになります。そのため、シワを防ぎたいときは洗濯の最後の脱水の時間を1分にしましょう。水がポタポタ落ちない程度です。水分の重みで、干している間に自然とシワが伸びてくれますよ。アイロンがけの手間も省けますし、アイロンの熱で衣類が傷むことも防げます。



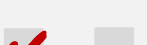
8. 晴れた日は日光に当てて乾かす

解説日光にあてて衣類を干すと、紫外線によって色落ちが起こってしまいます。特に色の濃いものは日光に弱く、色あせてしまうので注意が必要です。晴れた日でも部屋干しの方が理想的です。季節によっては、花粉やPM2.5、黄砂などの有害物質から衣類を守ることもあります。



9. 部屋干しするときは浴室や脱衣所など狭い部屋を選ぶ

解説広い部屋のほうが早く乾きそうな気がしますが、狭い部屋のほうが部屋干しに適しています。なぜなら狭い部屋のほうが、効率的に湿度を下げるができるから。部屋が広いと、湿度を下げるのが狭い部屋よりも大変になりますよね。



10. 脱水してから5時間以内に乾かしきる

解説生乾き臭を発生させないために最も重要なのは、「洗濯が終わってから乾くまでの時間」です。モラクセラ菌は5時間経った頃から爆発的に増殖するとされているため、5時間以内に乾かすことができれば生乾き臭をある程度抑えることができます。早いほど良いため、私たちは3時間以内に乾かすようにしています。



【洗濯ブラザーズコメント】

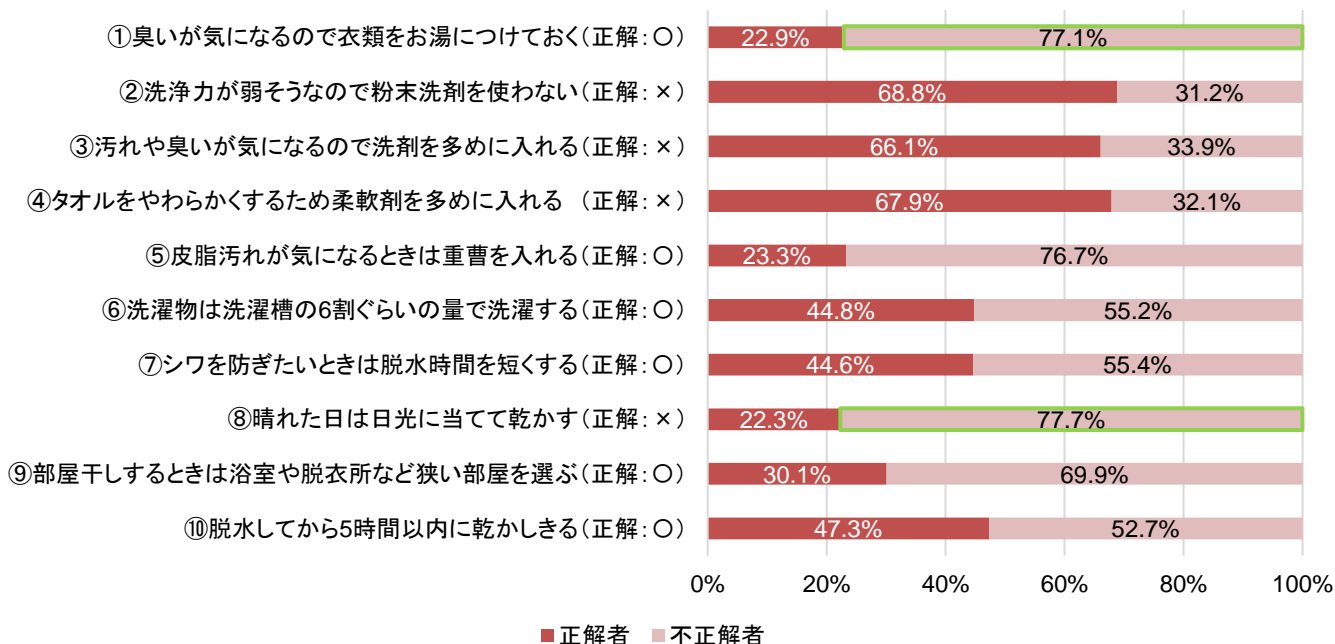
間違った洗濯方法では満足のいく仕上がりににはなりません。ここで紹介したノウハウは、僕たちプロのクリーニング店が実践していることばかりです。ちょっとした工夫で洗濯の悩みを解決できます。ぜひ正しい洗濯方法を知って、ご自宅でも実践してみてください。

洗濯ブラザーズ監修「正しい洗濯チェックテスト」 正しい洗濯方法を理解している“洗濯優等生”は1割という結果に

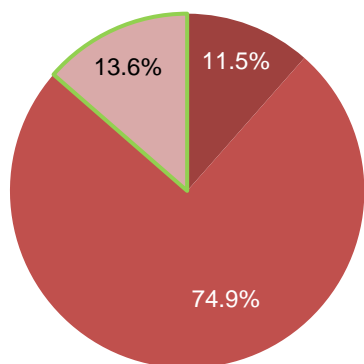
洗濯方法を確認する簡易テストを、洗濯ブラザーズに作成していただきました。今回の調査の結果、全10問の「正しい洗濯チェックテスト」において、7点以上得点した“洗濯優等生”は全体の約1割に留まりました。特に間違いが多い項目は「⑧晴れた日は日光に当てて乾かす(正解は×)」、続いて「①臭いが気になるので衣類をお湯につけておく(正解は○)」でした。

洗濯ブラザーズによるチェックテストの解説は3ページをご覧ください。

Q1.あなたの洗濯方法について当てはまるものには○、当てはまらないものには×とお答えください。(単一回答 N=1,000)



【理解度判定】



7問以上正解で“洗濯優等生”
該当者はわずか1割

- 7問~10問 【洗濯優等生】
- 3問~6問 【合格点】
- 0問~2問 【間違った洗濯をしている可能性大】

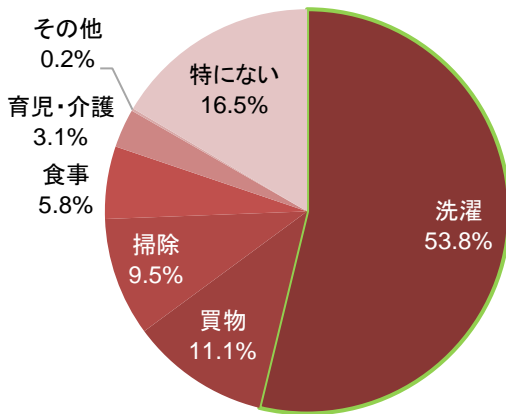
【洗濯ブラザーズコメント】

「洗濯優等生は1割」という結果に驚きました。でも、洗濯は洗濯機にお任せで、洗濯の方法は習いませんから、当たり前の結果だと思います。正解率が一番低かったのは質問⑧ですね。僕たちには「洗濯日和」はありません。どんなにお天気が良くても、洗濯物は屋内で干します。その方が大切な洋服が傷まず、干しすぎて洗濯物がバリバリになる過乾燥も防ぐことができます。

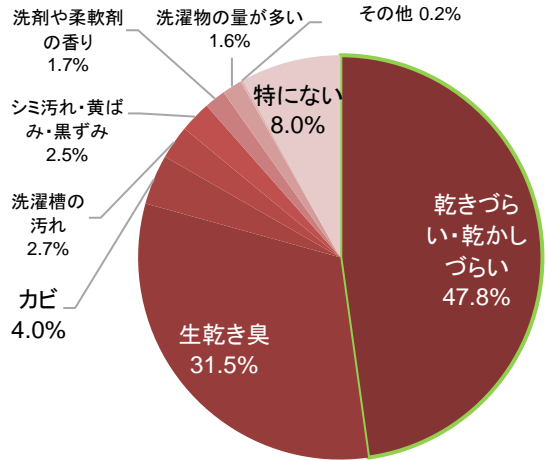
梅雨時に最も負担を感じる家事は「洗濯」 悩みは「乾きづらい」 乾きづらく生乾き臭が気になる洗濯物は「厚手のタオル」

梅雨時に負担を感じる家事を聞きました。その結果、半数以上が「洗濯」、続いて1割が「買物」「掃除」と回答しました。また、洗濯の悩みとして最も多いのが5割の「乾きづらい・乾かしづらい」、続いて3割の「生乾き臭」でした。

Q2.梅雨時に特に負担を感じる家事を一つ選んでください。(単一回答 N=1,000)



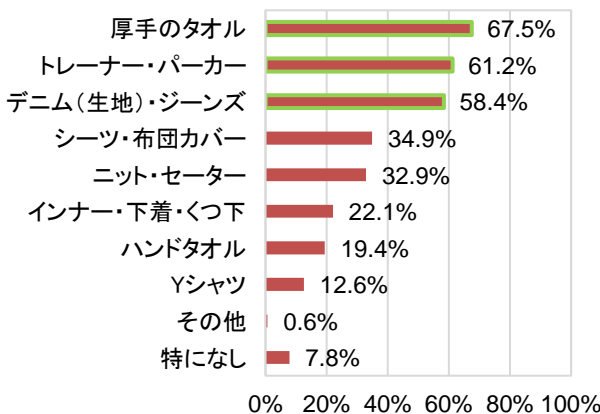
Q3.洗濯に関して、梅雨時に特に感じていた悩みを一つ選んでください。(単一回答 N=1,000)



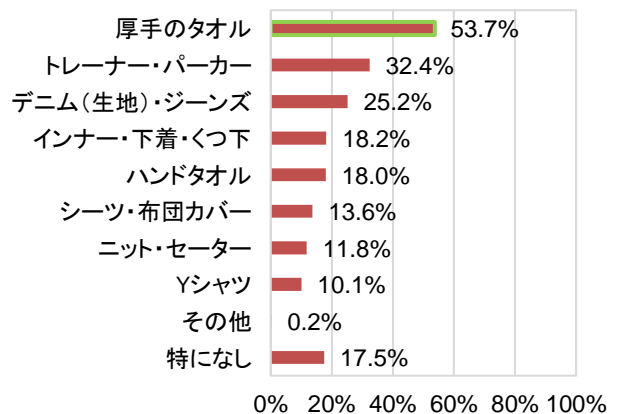
悩みの原因となっている洗濯物について聞きました。乾きづらい洗濯物として半数以上が「厚手のタオル」、「トレーナー・パーカー」、「デニム・ジーンズ」と回答しました。生乾き臭が気になる洗濯物には半数以上が「厚手のタオル」と回答しました。

Q4.あなたが乾きづらい・乾かしづらいと感じている洗濯物、また、生乾き臭などの臭いが気になる洗濯物を全て選んでください。(複数回答 N=1,000)

乾きづらい・乾かしづらい洗濯物



生乾き臭が気になる洗濯物



【洗濯ブラザーズコメント】

梅雨時にいちばん負担を感じる家事が「洗濯」というのは、残念です。でも、洗濯に関する悩みの約8割を占める「乾きづらい・乾かしづらい」「生乾き臭」は、ちょっとした工夫で解決することができますよ。これらのお悩みを解決して、ぜひ快適に梅雨を過ごすお手伝いを僕たちがしたいと思います！

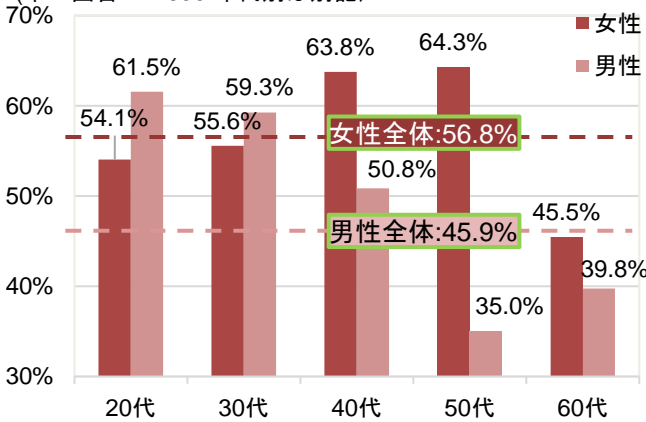
甘くない洗濯乾燥 洗濯の悩み、夫婦で共有できている！？

20代・30代は良好 40代以降は夫婦間で認識に差

Q2.とQ3.の結果を既婚者を対象に集計したところ、梅雨時に負担を感じる家事として「洗濯」と回答した割合は女性が6割、男性が5割でした。年代別では40代以降で男女で回答に違いが出ました。同様に、梅雨時に洗濯物が「乾きづらい・乾かしづらい」と回答した割合についても、40代以降で男女で回答に違いが出ました。

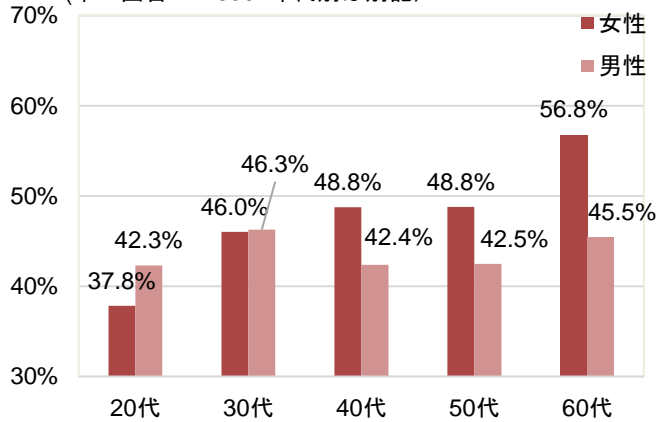
梅雨時に洗濯を負担に感じる

Q2.梅雨時に特に負担を感じる家事を一つ選んでください(「洗濯」の回答者)。
(単一回答 N=659:年代別は別記)



梅雨時に洗濯物が乾きづらいと感じる

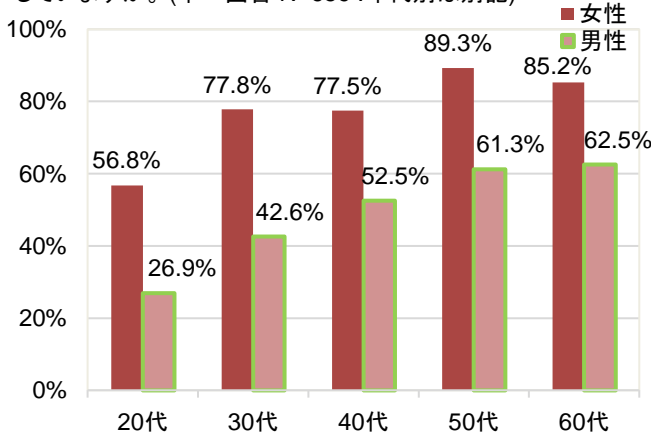
Q3.洗濯に関して、梅雨時に特に感じていた悩みを一つ選んでください(「乾きづらい・乾かしづらい」の回答者)。
(単一回答 N=659:年代別は別記)



男性と女性で普段から自分で洗濯物を「干す・乾かす」「たたむ・しまう」か聞いた結果比べると、どの年代も男性が女性を下回りました。

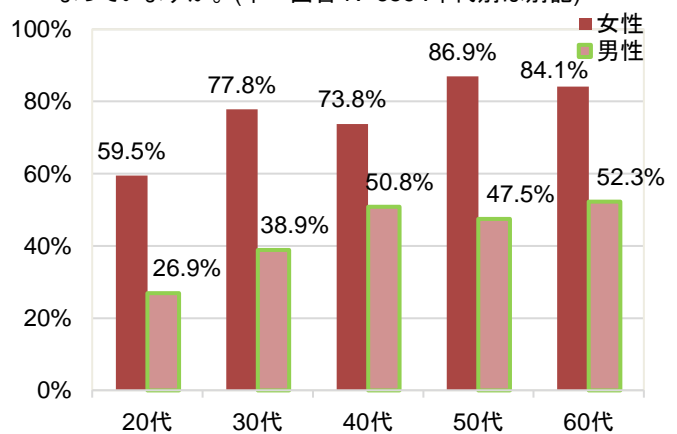
洗濯物を干す・乾かす

Q5.あなたは普段から自分で洗濯物を干す、または乾かしていますか。(単一回答 N=659:年代別は別記)



洗濯物をたたむ・しまう

Q6.あなたは普段から自分で洗濯物をたたむ、またはしまっていますか。(単一回答 N=659:年代別は別記)



*年代別の内訳: 女性:男性それぞれ、20代37:26、30代63:54、40代80:59、50代84:80、60代88:88)

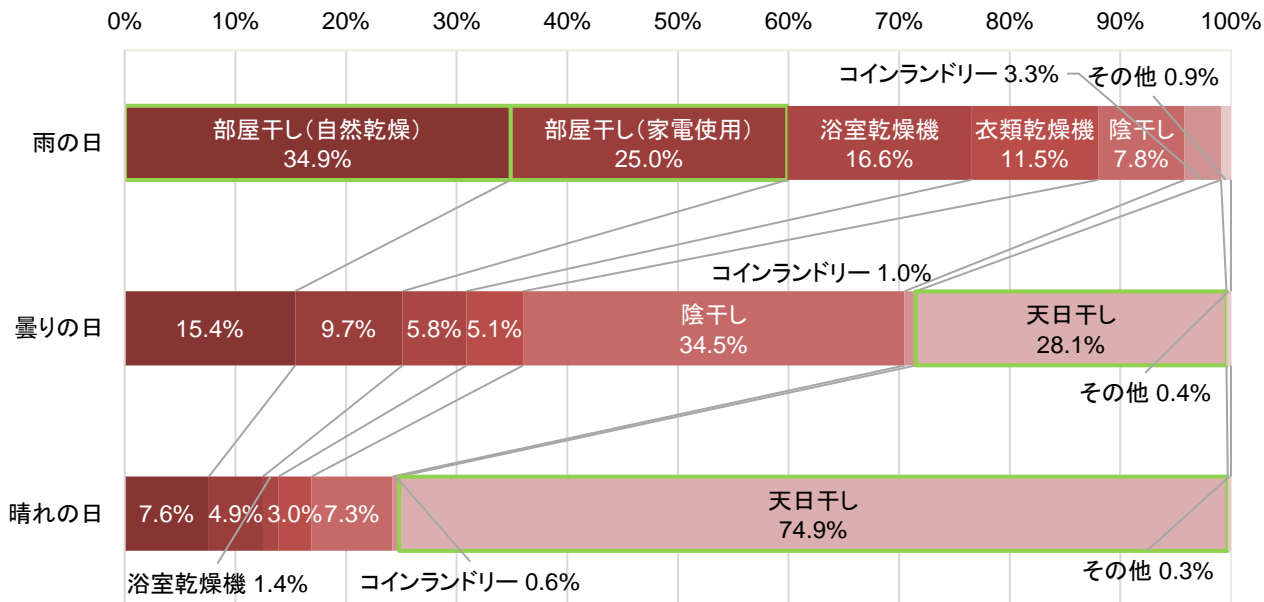
【洗濯ブラザーズコメント】

30代以下の方は、夫婦で洗濯の悩みを共有できているように思いますが、40代以上の方は、男女の差が大きいところもあり、夫婦で認識に差があるのかもしれませんが。お洗濯は洗ってから乾かすまでです。この「乾きづらい」悩みを解消できれば、洗濯の負担を軽くできるということですね。ぜひ、夫婦で洗濯の話をして悩みを共有し、この梅雨を乗り切ってほしいです。

天候が崩れやすい梅雨時も天日干し派が多数 部屋干しの6割はリビング・ダイニング

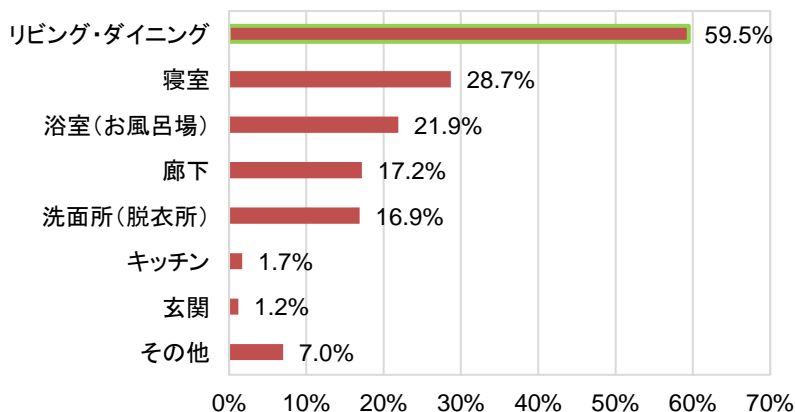
梅雨時に多い洗濯物の乾燥方法について聞きました。その結果、雨の日は4割が自然乾燥による部屋干し、3割が除湿器やエアコンなどの家電を使用した部屋干しでした。また、天候が崩れやすい梅雨時でも、曇りの日は3割、晴れた日は7割が天日干しと答えました。

Q7.あなたの梅雨時に多い洗濯物の乾燥方法を教えてください。晴れ・曇り・雨それぞれの天候で最も頻度の高い方法を1つ選んでください。(単一回答 N=1,000)



部屋干しをする方に洗濯物を干すことが多い部屋を聞きました。その結果、「リビング・ダイニング」が6割と、家の中で比較的広い部屋を選ぶ方が最も多いことが分かりました。

Q8.「部屋干し」をする方にお聞きます。洗濯物を干すことが多い部屋を上位3つまで選んでください。(複数回答 N=661)



【洗濯プラザーズコメント】

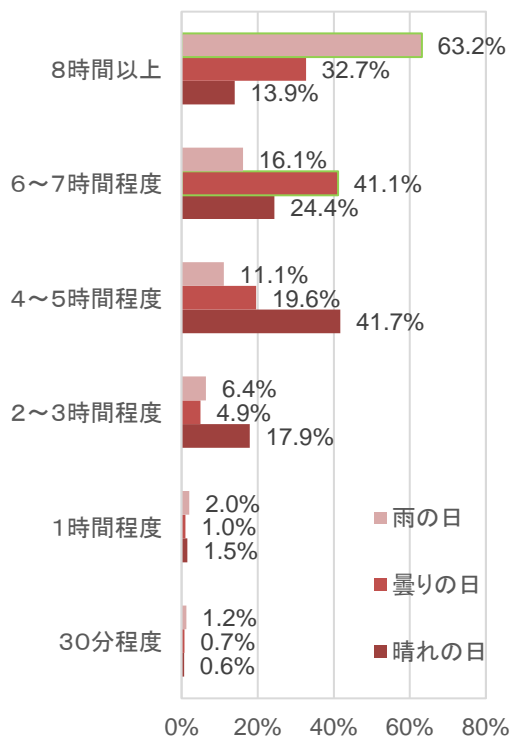
僕たちは、晴れの日でも部屋干しをおすすめします。天日干しは、紫外線の影響を受け、衣類にダメージを与えてしまいます。しかも、梅雨の時期は、天候が変わりやすいので、せっかく外に干しても突然の雨に濡れてしまえば、残念ですよね。天気予報を気にせずに洗濯ができれば、少しは洗濯の悩みが減ると思います。早く乾かすには、特に湿度のコントロールが大切です。リビングなどの広い部屋よりも浴室などの狭い部屋のほうが、効率よく湿度を下げるができます。

雨の日の衣類乾燥は8時間以上が6割 生乾き臭を防ぐには5時間以内に乾燥

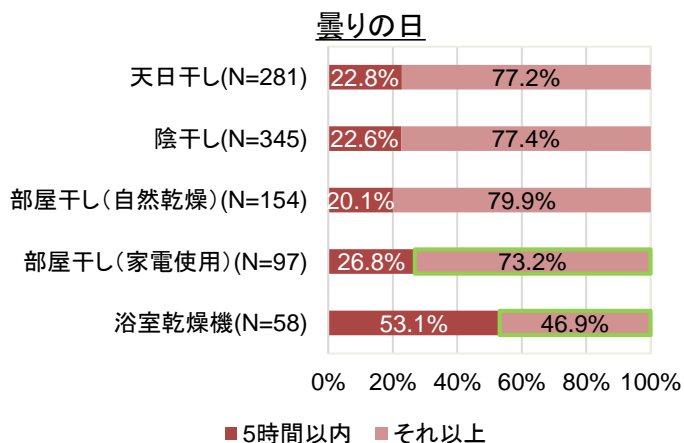
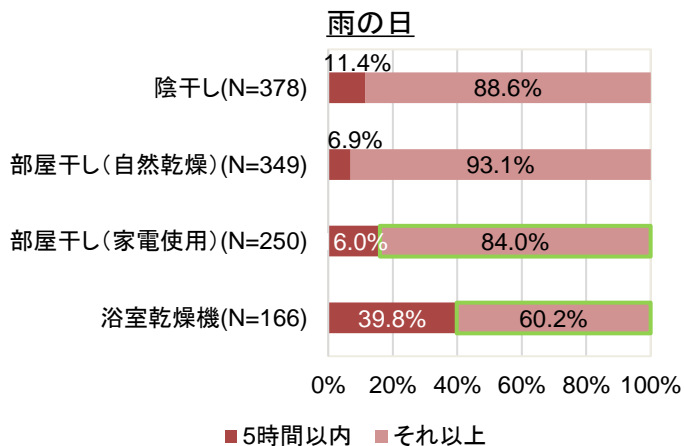
梅雨時の洗濯方法について、脱水後に洗濯物が乾燥しきるまでにかかる時間を聞きました。その結果、雨の日は「8時間以上」、曇りの日は「6～7時間」が最も多い回答でした。また、乾燥方法別に比較した場合、家電を使用した部屋干しや浴室乾燥機の利用でも、半数近くが5時間以上かけていることが分かりました。

Q9.あなたの梅雨時の洗濯方法で、脱水後、洗濯物が乾燥しきるまでにかかる時間を教えてください。

(単一回答 N=1,000)



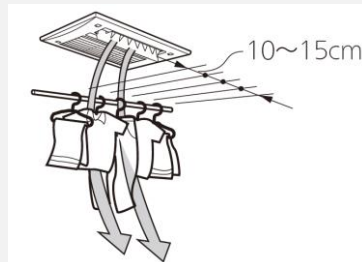
乾燥方法別の乾燥時間



浴室暖房乾燥機 上手な衣類乾燥のポイント

温水式の浴室暖房乾燥機であれば、2kgの洗濯物を約60分でしっかり乾燥。洗濯物の間を温風が通り抜けやすいよう10～15cmの間隔をあけてください。

- 一度にたくさん干さないでください。洗濯物の間隔がせまいと風が当たらず十分に乾かない場合があります。
- ランドリーパイプ1本につきハンガー7～10本を目安としてください。
- 衣類の量が多い時はハンガーの間隔をせばめ、全体に風が当たるようにしてください。



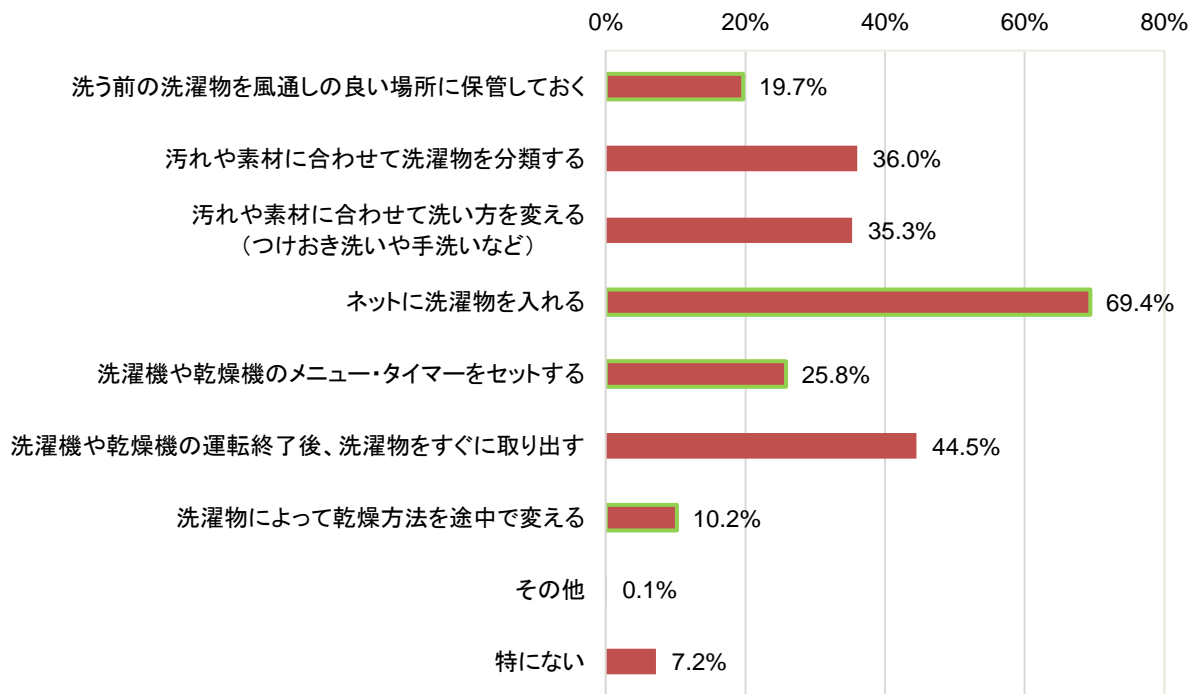
【洗濯プラザーズコメント】

生乾き臭を防ぐには、5時間以内に洗濯物を乾かすことをおすすめします。臭いの原因となるモラクセラ菌は水分を好みます。水分があると増殖しますので、いかに早く乾かすかが大切になります。部屋干しで早く乾かすポイントは、「湿度」「温度」「風」です。除湿器で部屋の湿度を下げ、洗濯物を高い位置に干しサーキュレーターで風を送ると良いです。浴室乾燥機があれば正しい使い方を確認し、上手に活用しましょう。

7割がネットに洗濯物を入れる 梅雨時に見直したい洗濯の作業

洗濯物の扱いについて、普段から行っている洗濯の作業を聞きました。その結果、最も多い回答は「ネットに洗濯物を入れる」の7割でした。反対に、最も少ない回答は「洗濯物によって乾燥方法を途中で変える」の1割、続いて「洗う前の洗濯物を風通しの良い場所に保管しておく」の2割でした。「洗濯機や乾燥機のメニュー・タイマーをセットする」は3割に留まりました。

Q10. あなたが普段から行っている洗濯の作業は何ですか。当てはまるものを全てお選びください。(複数回答 N=1,000)



乾きが悪い？と感じたら ガス衣類乾燥機の上質な使い方

衣類の量や乾き具合を検知して自動運転します。衣類に合わせて最適なコースを選んでください。

標準コース



厚物コース



シーツ・毛布コース

シーツや
布団カバーなど
丸まって
乾きにくい物

【洗濯ブラザーズコメント】

洗濯物を傷めないためにも、「ネットに洗濯物を入れる」方が多くて嬉しいですが、ただし、ネットのサイズが大きすぎると、洗濯中に衣類がネットの中で移動してしまい傷みの原因になります。ネットが大きい場合は余っている部分を結んだり、ネット全体をゴムでとめたりして、洗濯物が動かないようにしましょう。

洗濯物によって乾燥方法を途中で変えるのも有効です。例えばタオルを自然乾燥する場合でも、最後に衣類乾燥機を使えばふんわり仕上がりますよ。

洗う前の洗濯物を風通しの良い場所に保管してください。すぐに洗濯できないときは、洗濯物をハンガーに掛けておくなどすると臭い菌の繁殖を防ぐことができます。

洗濯機や乾燥機にはメニュー(コース)が用意されています。設定を面倒に感じるかもしれませんが、上手に使えば思い通りの仕上がりに近づかずにはなりません。僕たちがおすすめする洗濯機の設定は13ページをご覧ください。

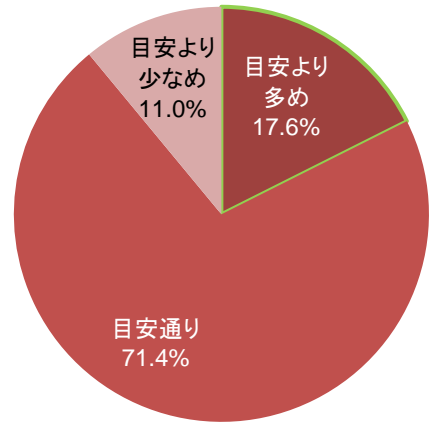
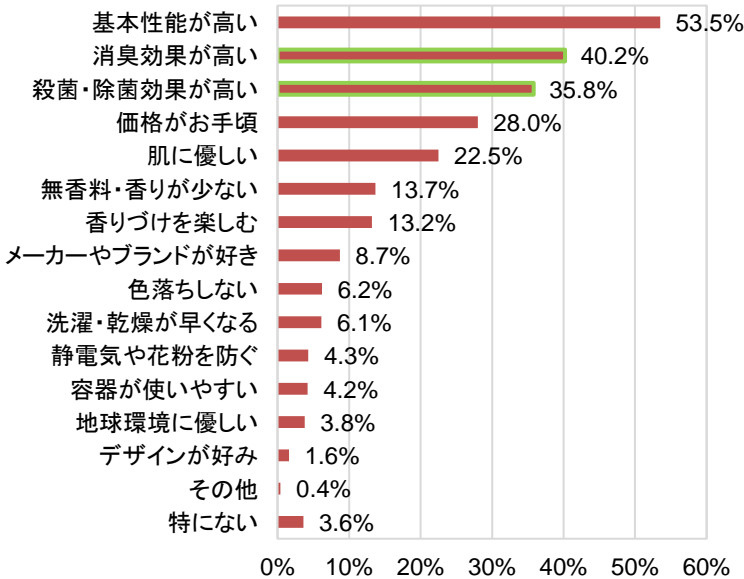
洗剤や柔軟剤を選ぶポイント

4割が消臭効果や殺菌・除菌効果を期待

洗濯洗剤や柔軟剤を選ぶポイントについて聞きました。その結果、「基本性能が高い」に続いて4割が「消臭効果」「殺菌・除菌効果が高い」と答えました。また、洗濯洗剤や柔軟剤の使用量については、7割が目安通り、2割が目安より多めに入れると答えました。

Q11.あなたが洗濯洗剤や柔軟仕上げ剤を選ぶポイントは何ですか。当てはまるもの上位3つまでをお選びください。(複数回答 N=1,000)

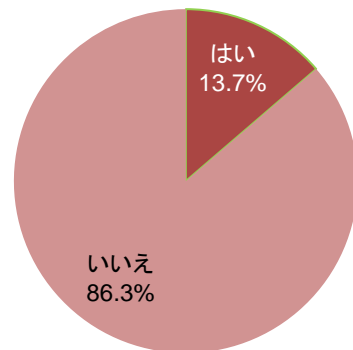
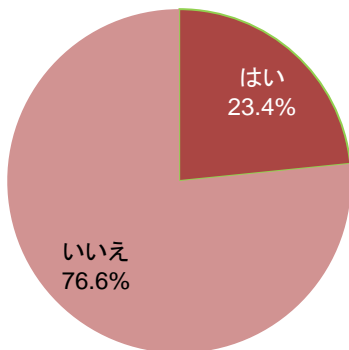
Q12.あなたは洗濯洗剤や柔軟仕上げ剤を、目安に対してどれくらい使用することが多いですか。(単一回答 N=1,000)



続いて、洗濯洗剤の使い方について聞きました。その結果、汚れや素材に合わせて洗剤を使い分けている方は2割、洗剤を水に十分溶かしている方はわずか1割でした。

Q13.あなたは普段から汚れや素材に合わせて洗剤を使い分けていますか。(単一回答 N=1,000)

Q14.あなたは普段から洗剤を水に十分溶かしていますか。(単一回答 N=1,000)



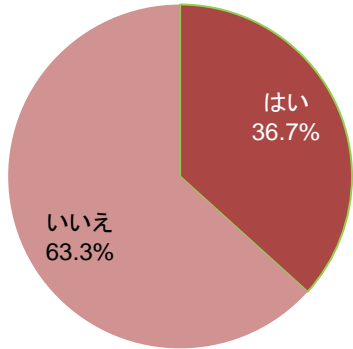
【洗濯ブラザーズコメント】

洗剤は規定の量より多く使用すると、すすぎきれずに衣類に残ってしまい、黄ばみなどの原因になります。適量かやや少なめがおすすです。液体洗剤の弱アルカリ性のものは普段づかい、中性はおしゃれ着、粉洗剤は汚れが強い場合などと、汚れや素材によって洗剤を使い分けましょう。水自体にかなりの洗浄力があります。裏を返せば衣類にとって刺激があるということ。なので、衣類を保護するために、水と洗剤をしっかりと混ぜてから、洗濯物を入れるようにしましょう。

生乾き臭の原因は洗い方にも問題あり 2割が洗濯槽に詰め込みすぎ 梅雨時の洗濯槽洗浄は1か月に一回

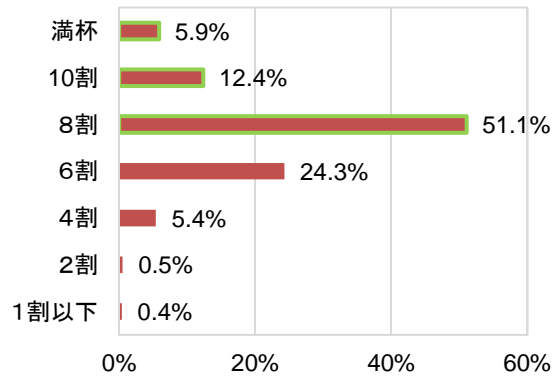
高機能な洗剤や柔軟剤を使用しても、正しく洗わないとその効果は発揮されません。調査の結果、4割の方は洗濯物の量に応じて2回(以上)に分けて洗濯機や乾燥機を運転していますか(単一回答 N=1,000)

Q15. あなたは洗濯物の量に応じて2回(以上)に分けて洗濯機や乾燥機を運転していますか(単一回答 N=1,000)



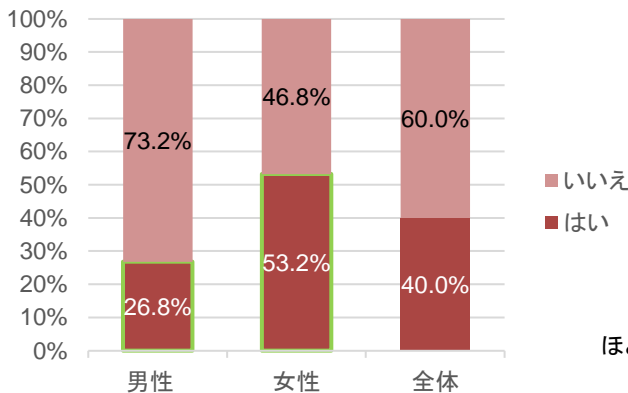
Q16. 1回の洗濯で洗濯槽の大きさに対して、どれくらいの洗濯物を入れますか。洗濯物を押し込まずに入れた場合の量を教えてください。洗濯物や日によって変わる場合は、もっとも頻度が多い洗濯について教えてください。(単一回答 N=1,000)

*満杯: 洗濯物を押し込まないと、洗濯槽の側面が見えないぐらい。

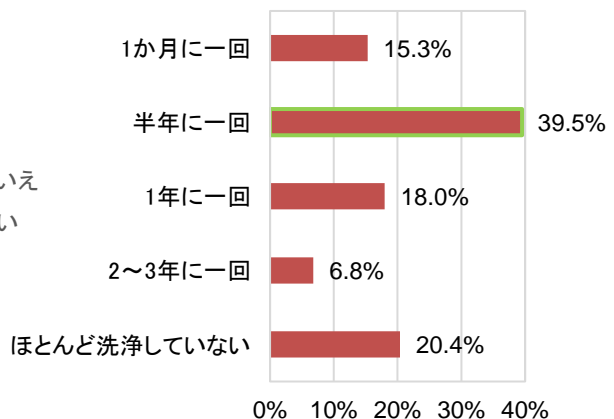


洗濯機や乾燥機のお手入れも重要です。普段からお手入れできている割合は、女性の場合は5割でしたが、男性は3割に留まりました。さらに、カビ対策で必須となる洗濯槽洗浄の頻度についても聞きました。その結果、「半年に一回」が4割と最も多く、理想となる「1か月に一回」の洗浄ができていないことが判明しました。

Q17. あなたは普段から洗濯機や乾燥機のお手入れ(フィルター掃除など)をしていますか。(単一回答 N=男女各500)



Q18. 洗濯槽洗浄は、どのくらいの頻度で行いますか。およその頻度を教えてください。(単一回答 N=1,000)



【洗濯プラザコメント】

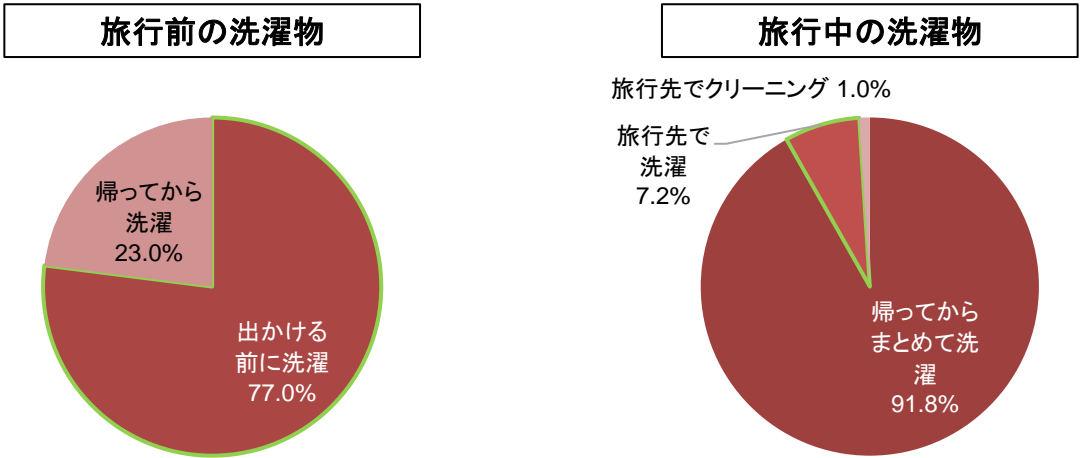
洗濯物の量は8割以上の方が多いですね！6~7割が理想です。ドラム式の場合は、窓の半分以下の量にしましょう。梅雨の時期は、晴れの日に洗濯をしようと思って、洗濯物を溜めてしまうのかもしれませんが、でも、部屋干しでもちゃんと早く乾くことが分かれば、こまめに、しかも、雨の日でも洗濯ができるようになります。

洗濯槽洗浄が半年に一回というのは、衝撃的な結果です。梅雨時は1か月に一回がおすすめ。洗濯槽の奥に臭いの元になる菌やカビ、汚れが潜んでいますので、しっかり洗濯槽も洗いましょう。

ウィズコロナ・アフターコロナで宿泊旅行も再開？ 旅行時に困る洗濯物の上手な扱い方 ポケットのハンカチに注意

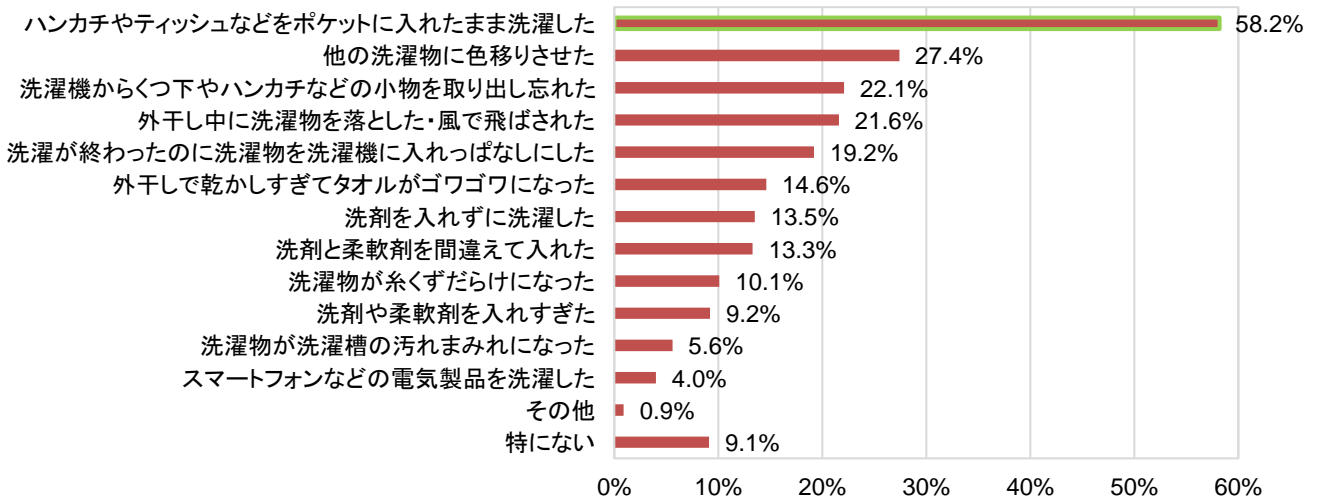
コロナ禍で控えていた旅行を再開される方も多いのではないのでしょうか。そこで今回の調査では、宿泊旅行時に困る洗濯物の扱いについて聞きました。旅行前日までに着ていた衣服など、旅行前の洗濯物については8割が「出かける前に洗濯」を選びました。旅行中の洗濯物については9割が「帰ってからまとめて」、1割が「旅行先で」洗濯すると答えました。

Q19.あなたは、2～3泊程度の旅行に出かける際、どのように洗濯することが多いですか。旅行前と旅行中の洗濯物について、それぞれ当てはまるものをお選びください。(単一回答 N=1,000)



旅行前後の洗濯で失敗すると、せっかくの楽しい気分を台無しにしてしまいます。ぜひとも避けたい洗濯の失敗やうっかりミスについて聞きました。最も多い失敗は「ハンカチやティッシュなどをポケットに入れたまま洗濯した」の6割、続いて多いのが「他の洗濯物に色移りさせた」の3割でした。

Q20.あなたが、これまでに経験した洗濯の失敗やうっかりミスは何ですか。頻度が高いものを上位3つまでお選びください。(複数回答 N=1,000)



【洗濯ブラザーズコメント】

洗濯物は24時間以内に洗うのが理想なので、旅行前に洗濯を終えるのが望ましいですね。旅行中、脱いだものをそのままバッグに入れていませんか。臭い菌は水分をエサに増殖しますので、できるだけ洗濯物はハンガーなどに掛けておくようにしましょう。

ハンカチをポケットに入れたまま洗濯してしまった場合は、残念ですがもう一度洗うようにしましょう。ポケットの中のハンカチはしっかり洗えていません。

梅雨時に洗濯のストレスを抱える人も少なくないかもしれません。実際に、本調査でも洗濯が乾きづらいことや生乾き臭に悩むことが多いことが分かりました。そんな梅雨時の洗濯を気持ちよく行うため、洗濯ブラザーズに「梅雨時の洗濯・乾燥 3つのポイント」を教えてくださいました。

洗濯ブラザーズに聞く 梅雨時の洗濯・乾燥 3つのポイント

1. たっぷりの水で洗う

梅雨時に多い「生乾き臭」の悩みを解決するためにも、たっぷりの水で汚れを洗い落とすことが必要です。洗濯槽いっぱいまで洗濯物を入れるとしっかり洗えません。洗濯物の量は、縦型の洗濯機の場合は洗濯槽の6割、ドラム式の場合は窓の半分以下の量がおすすです。洗濯機は節水モードに設定されていることが多いので、運転メニュー(コース)を手動で設定しましょう。縦型洗濯機なら、洗い8~10分→水量多めですすぎ2回→最後の脱水3~5分、ドラム式洗濯機なら、洗い20分→注水すすぎ2回→最後の脱水3分を基本にします。

2. 乾燥の決め手は「①湿度」「②温度」「③風」

梅雨時の一番の悩みは「乾きづらい」でしたね。これを解消するためにも「①湿度」「②温度」「③風」を管理しましょう。「①湿度」は40%以下が理想です。除湿器や浴室乾燥機などを活用してください。「②温度」は人が快適に感じるくらいが洗濯物にもベストです。効率的に湿度や温度を調整するためにも、狭い部屋に干しましょう。そして最後は「③風」です。洗濯物全体に風が当たるようにしましょう。

3. 5時間以内に乾燥

せっかく家電を使っても、多くの方が5時間以上かけて乾燥させていることが分かりました。臭いの原因となるモラクセラ菌は水分を好むため、できるだけ早く乾かしましょう。生地が重なる乾きづらいので、干し方を工夫して「③風」が通るようになれば今よりも早く乾かせられますよ。洗濯物は裏返して洗うことをおすすめしますが、干すときもそのままにします。ピンチハンガーなどを使って生地が重ならないようにしましょう。洗濯物は上のほうから乾いていきますので、扇風機やサーキュレーターで下から上に向かって風をあてましょう。

洗濯ブラザーズ

茂木貴史、茂木康之、今井良の3人で結成し、毎日の洗濯を楽しくハッピーにするための活動をするプロ集団。

横浜でクリーニング店「LIVRER YOKOHAMA(リブレ ヨコハマ)」を運営するかたわら、劇団四季、クレイジーケンバンドなど国内外の有名アーティストの衣装クリーニングを行う。また、オリジナルのナチュラル洗剤を開発し、好評を博している。

毎日の洗濯が、「嫌いな家事」から「好きな家事」になるように、洗濯の楽しさを伝える活動を実施。メディア出演が急増中。著書に8万部突破のベストセラー『日本一の洗濯屋が教える 間違いだらけの洗濯術』(アスコム刊)。公式サイト <https://sentakulife.com>



【調査概要】

調査時期: 2022年4月30日~5月2日

調査方法: インターネット調査

調査対象: 20~60代 男女 ご自身で洗濯をされる方 計1,000人

調査エリア: 全国47都道府県

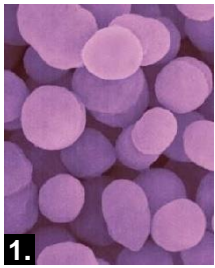
※本リリースの調査結果・グラフをご利用いただく際は、必ず【リンナイ調べ】とご明記ください。



一度使うと手放せない ガス衣類乾燥機

はやい
乾太くん

- 1. 生乾き臭の原因である「モラクセラ菌」 80℃以上の温風で乾燥する乾太くんなら、外干しや日光消毒でも除去できないニオイを取り除きます*1。**
- 2. 乾燥方法別のタオルの比較** 大容量のドラムで、ガスならではの強い温風をたつぷり送り込みながら乾燥させるので、繊維が根元から立ち上がり快適に仕上がります*2。
- 3. 洗濯物5kgのめやす** パワフルな乾太くんなら、8kgの洗濯物を約80分、5kgの洗濯物を約52分で乾燥。電気式の約1/3の時間で済むので、家事の時間を大幅に短縮できます*3。



1.



2.

天日干し

全自動洗濯乾燥機
(ヒーター式)

ガス衣類乾燥機



3.

お風呂場でも衣類乾燥 浴室暖房乾燥機

温水式の浴室暖房乾燥機であれば、2kgの洗濯物を約60分でしっかり乾燥できます*4。

- 試験機関：愛知学院大学薬学部 ■試験対象：モラクセラ・オスロエンシス ■試験方法：菌付着布の生菌数測定。緩衝液中で菌を洗い出し、寒天平板にて培養。
- タオルサイズ：約60cm×130cm ■横に広げたバスタオルを縦に四つ折りし、さらに横に三つ折りにしたものを使用。 ■試験結果(高さ)：天日干し/23.2cm 洗濯乾燥機/26.2cm 乾太くん/29.5cm ■合計3kg相当の洗濯物で乾燥した場合。リンナイ(株)調べ ■ご使用の環境や機器により、結果に誤差が生じる場合があります。
- ガス衣類乾燥機(乾太くん)：リンナイ、電気ヒーター式乾燥 試験実施：リンナイ(株) ■条件：実用衣類8kg(綿50%、化繊50%) / 脱水度70% RDT-80・標準コースで算出。ガス種：LPGの場合で約80分。実用衣類5kg(綿50%、化繊50%) / 脱水度70% RDT-54S-SV・標準コースで算出。ガス種：LPGの場合で約52分。
- 衣類は脱水機付洗濯機で5分間脱水したものです。(脱水度 約65%)

